

## 平成 26 年度市政懇談会，車座対話における公共交通関連の意見・要望

## ○市政懇談会

## 【三次会場】

## 意見・要望

遠方から通院する高齢者の方が，運転できなくなり，使いやすい公共交通機関がないため受診をあきらめ，その結果，悪化してから受診するという悪循環となっている。また，身近なかかりつけの医院に相談したいと思われる方も多い中，くるるんは片方向の運行は使い勝手が悪く，双方向の運用の方が良い。地域公共交通の利便性を向上させ，通いやすい環境を作ってほしい。

## 回答

地域の特性に応じた交通手段として，市民タクシーやデマンドタクシー，くるるんなどを今後どのように組みあわせていくか，また，市民の皆さんのアンケートや実態調査も踏まえながら，持続可能な公共交通網を形成するため交通計画を見直すよう検討していく。

## 【八次会場】

## 意見・要望

- ① 願橋の架橋で畠敷地区と十日市地区の導線が変わった。また，市民ホールの建設も進み，これを機に巡回バスの巡回コースの見直しをしてほしい。例えば，JR 三次駅を起点に，福祉センター，市民ホール，畠敷，四拾貫，南畑敷，中央病院，十日市，三次，願橋経由で JR 三次駅といった巡回コースの実現を希望する。
- ② 巡回バスの乗車率を聞きたい。

## 回答

- ① アンケートや実態調査を含めながら地域にとって望ましい公共交通のあり方について，形成計画を策定する予定である。備北交通から，路線バスの見直しを来年春から本格運用したいと考えており，今年秋に案を提示したいと聞いている。
- ② 平成 25 年度の平均乗車人数は 6 人。皆さんに乗車していただけるよう取組を進めていきたい。

## 【布野会場】

## 意見・要望

- ① 市民バスのバス停の場所について，利用者宅近くへの移動，道の駅等新たな場所の設置ができないか。また，JA 三次の支店や三次市布野支所，医院など良く利用する場所を周回してもらおう路線にできないか。
- ② 現在，備北交通バスの三次駅発最終便は 18 時 9 分発で，高校生がクラブ活動をする間に合わない。通学の利便性向上のため，備北交通バスの最終便の時間を遅くしてほしい。
- ③ 備北交通のバス停を，ゆめランド布野など追加してもらえないか。また屋根付にしてほしい。

回答

- ① 利便性を向上しながら持続可能な公共交通網を形成していきたいと考えており、今後作成する交通計画の検討の中で考えさせていただきたい。
- ② 運行時間の変更はバス事業者が行うことになっているので、事業者（備北交通）や飯南町と協議・連携を図りたい。
- ③ バス停の変更などは、バス事業者が行うことになっているので、バス事業者に伝えていく。

【三和会場】

意見・要望

三和中学校の生徒が三次市内の高校へ通う場合、公共交通機関に限りがあり、なかなかそれを使っての通学ができない。スクールバスみたいなものを運行していただけないか。現在安芸高田市では、三和町と甲立駅の間の通学の手段としてタクシーを運行している。これは、保護者の方が一部費用も負担されてはいるが、大半は安芸高田市の財政を充てていただいていると思う。大変ありがたく、実際保護者の方から、それが安芸高田市の高校を選ぶ一つの要因だったということも聞いている。もちろん、保護者もできる限りの負担はしようとは思ってはいるが、できることなら行政のお力もお借りし、あるいは三和町だけではなく三和町から三次へ行く沿線の方、その方も一緒に巻き込みながらスクールバスの実現をしていただけないか。

回答

行政でも悩んでおり、何ができるかということも考えながら検討していきたい。

【三良坂会場】

意見・要望

免許返納をしたらタクシーの1万円分の利用券が渡された。これは本人しか使用できないということである。もし本人が病院に入院したとき、家族が免許もないという場合など、貴重な利用券を本人以外も使用できるようにできないか。

回答

持ち帰り回答させていただく。

○車座対話

【和田会場】

意見・要望

池田常会からバスの運行をしてほしいという要望がある。買い物や通院などのため、交通不便地域の配慮をお願いしたい。

回答

全市的な課題として受け止める。